



The Leader in Desktop AI Supercomputing

GMKtec NUCBOX M6 Ultra 取扱説明書

著作権に関するお知らせ

Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. すべての著作権は留保されます。

この取扱説明書には、それに含まれるすべての情報が含まれますが、これに限定されず、著作権法によって保護されています。 ShenZhen GMK Technology Co., Ltd. (以下、「GMKtec」という) の許可なく、複製、複写、抽出、翻訳、その他の不正使用を固く禁じます。

禁止されています。

ご使用前のお願いおよび免責事項

GMKtec をお選びいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、後で参照できるように保管してください。

本書の情報は予告なく変更されることがあります。また、本書のいかなる内容も追加の保証を構成するものとして解釈されるものではありません。 GMKtec は、製品仕様、ドライバー、および本書をいつでも更新する権利を留保します。最新バージョンについては、サポートサイトをご覧ください: www.gmktec.com.

ワイヤレスキーボードまたはマウスを使用する場合は、Microsoft アカウントの初期セットアップにワイヤレス dongle (通常はキーボードとマウスのセットに付属) が必要であることに注意してください。セットアップが完了したら、Bluetooth および Wi-Fi 経由で他のワイヤレスデバイスを接続できます。

使用中に問題が発生した場合は、本書に記載されているメールアドレスまでご連絡ください。できるだけ早くサポートを提供させていただきます。

本書は「現状のまま」および「利用可能な状態」で提供されます。適用法で認められる最大限の範囲で、GMKtec は、商品性、特定目的への適合性、および第三者の権利の非侵害に関する黙示的な保証を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的なすべての保証を否認します。 GMKtec は、本書に含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落に対して責任を負いません。

本書の使用に伴うすべてのリスクを負うものとします。 GMKtec、そのライセンサー、およびそれぞれの役員、取締役、従業員、代理店、および関連会社は、たとえそのような損害の可能性について知らされていたとしても、本書または製品の使用に起因または関連して生じる直接的、間接的、付随的、結果的、特別、懲罰的、またはその他の損害 (利益の損失、事業の中断、またはデータの損失を含むがこれらに限定されない) に対して責任を負わないものとします。

一部の管轄区域では、特定の損害に対する黙示の保証または責任の完全な除外または制限が認められていない場合があります。そのような場合、上記の制限または除外が完全に適用されない場合があります。

本書に記載されているすべての第三者の製品名または内容は、それぞれの所有者の財産であり、知的財産法および国際条約によって保護されています。

GMKtec の保証とサービスは、以下の状況では無効になります。

- (1) 製品は、GMKtec の許可なく修理、改造、分解、または部品交換が行われました。
- (2) 製品のシリアル番号が判読不能、改ざん、または削除された場合。

目次

本取扱説明書について	1
アイコンと表示の説明	1
パッケージ内容	1
ミニ PC について	3
デバイスについて	3
前面図	3
背面図	4
技術仕様	6
ミニ PC の使用	7
接続手順	7
付属 VESA マウントの取り付け	7
基本設定	8
日本語キーボードレイアウトの変更方法	8
BIOS 設定に入る	9
起動モードを Auto Power On (Power On) に変更する手順	9
Wake-On-LAN の設定手順	12
Thermal Power Mode の設定手順	15
Fan Speed の設定手順	18
ミニ PC のアップグレード	23
分解方法	23
メモリモジュールの取り付け	24
M.2 SSD の取り付け	24
無線ネットワークカードの取り付け	24
認証および適合性	26
FCC 適合声明	26
EU 適合宣言	26
付録	28
安全上の警告および注意事項	28
使用環境	28
操作とメンテナンス	28
使用上の注意	28
サービスとサポート	30

本取扱説明書について

この取扱説明書では、ミニ PC のハードウェア設定とソフトウェア機能の概要を説明します。以下の章で構成されています。

第 1 章: ミニ PC について知る

この章では、ミニ PC のハードウェア構成部品を紹介します。

第 2 章: ミニ PC の使用

この章では、ミニ PC の基本操作について説明します。

第 3 章: ミニ PC のアップグレード

この章では、ミニ PC をアップグレードする方法について説明します。

第 4 章: 認証および適合性

この章には、さまざまな地域の製品認証声明と適合性情報が含まれています。

第 5 章: 付録

この章には、安全上の警告、注意事項、および適切な使用ガイドラインが含まれています。

第 6 章: サービスとサポート

この章では、公式の連絡先情報とアフターサポート窓口について説明します。

アイコンと表示の説明

マニュアル内の特定のアイコンと情報の使用方法是次のとおりです。

重要! この情報には、操作を完了するために従う必要がある重要な情報が含まれています。

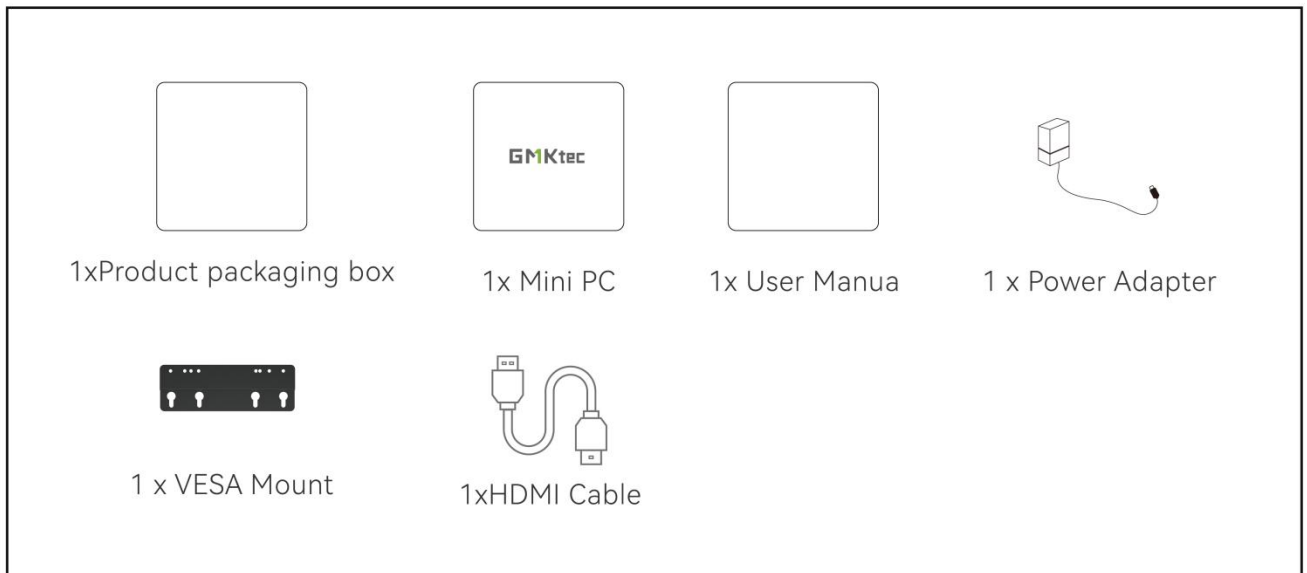
注記: この情報には、操作に役立つ補足情報が含まれています。

警告! この情報には、ユーザーの安全を確保し、ミニ PC のデータやコンポーネントへの損傷を避けるために従う必要がある重要な情報が含まれています。

パッケージ内容

ミニ PC のパッケージには次のものが同梱されています。

1 × 製品パッケージ + 1 × ミニ PC + 1 × 取扱説明書 / 保証書 + 1 × 電源アダプター + 1 × VESA マウント + 1 × HDMI ケーブル



注記:

掲載画像はイメージです。実際の商品は地域により異なる場合がございますので、ご購入の商品をご参照ください。

*付属の電源アダプターはモデルや地域によって異なる場合があります

ミニ PC に付属する付属品はモデルによって異なる場合があります。付属品の詳細については、特定のモデルの取扱説明書を参照してください。

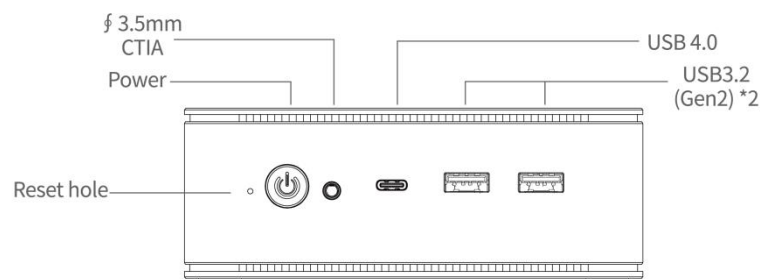
保証期間内に、通常の使用状況で製品または付属品に故障が発生した場合は、保証書と故障した製品を添えて GMK 認定サービスセンターまでご連絡ください。

ミニ PC について

デバイスについて

使用する前に、デバイスのインターフェイスとボタンについてよく理解してください。

前面図



USB 3.2 (Gen2):



USB 3.2 ポートは、最大 10 Gbps の転送速度を提供します。

USB4

USB 4

フル機能の USB 4.0 ポートは、40 Gbps データ転送、PD 電源入力（最大 100 W）、および DP ビデオ出力（最大 4K@60Hz）をサポートします。

3.5mm CTIA Audio :



このポートは、スピーカーやヘッドフォンなどのオーディオ出力デバイスを接続するために使用されます。外部マイクやその他のオーディオ出力デバイスの接続にも使用できます。

Reset



本機が正常に動作している場合、このキーを押すとシステムが再起動します。本機の電源がオフになり、電源から切断されたときにこのキーを押すと、CMOS 設定がクリアされ、BIOS が工場出荷時のデフォルト値に復元されます。

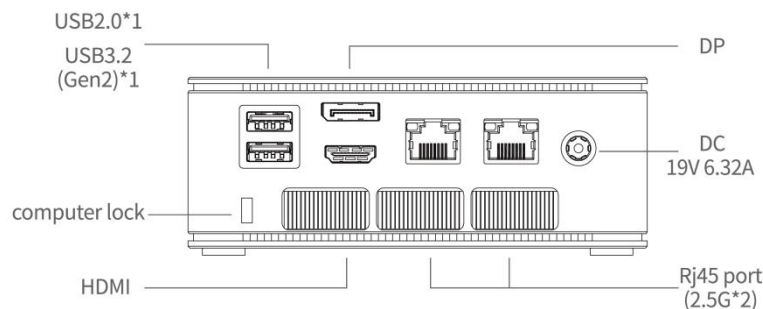
電源ボタン



電源ボタンは、ミニ PC の電源をオンまたはオフにするために使用します。

統合された白色の LED インジケーターが特徴です。デバイスの電源がオンのとき、LED は点灯したままになります。

背面図



USB2.0



USB 2.0 ポートは、最大 480 Mbps の転送速度を提供します。

USB 3.2 (Gen2):



USB 3.2 ポートは、最大 10 Gbps の転送速度を提供します。

DP



DP ポートを使用すると、フル HD ディスプレイに接続して優れた映像出力を実現できます。

注記： ディスプレイ出力ポートとして、このポートは最大 8K@60Hz 解像度をサポートします。解像度はケーブルや接続するディスプレイ機器によって異なります。

HDMI



HDMI ポートを使用すると、フル HD ディスプレイに接続して優れた映像出力を実現できます。

注記： ディスプレイ出力ポートとして、このポートは最大 4K@60Hz 解像度をサポートします。解像度はケーブルや接続するディスプレイ機器によって異なります。

RJ45 (LAN)



ネットワークポートは、LAN に接続するための標準イーサネットケーブルをサポートしています。

DC IN



電源アダプターは AC 電源を DC 電源に変換し、ポートを介して ミニ PC に供給されます。ミニ PC の損傷を避けるため、常に付属の電源アダプターを使用してください。

重要！電源アダプターは動作中に熱くなることがあります。何かで覆われていないことを確認し、身体から遠ざけてください。

注記：

電源アダプターはモデルと地域によって異なる場合があります。詳細については、次の情報を参照してください。

120.08 W 電源アダプター： +19 V DC 6.32 A、120.08 W

Computer lock



このポートは、本機のセキュリティロックを接続してホストをデスクトップまたはキャビネッ

トに固定し、盗難や偶発的な移動を防ぐために設計されています。

Ventilation Holes (Air Outlet)

通気孔は、下部シャーシの底面、側面、および上部カバーと下部シャーシの接合部にあります。詳細は実際の商品をご確認ください。

重要！紙、本、衣類、ケーブル、その他の物体で通気エリアを塞がないでください。空気の流れが不十分な場合、過熱、異常な動作、またはデバイスの損傷につながります。

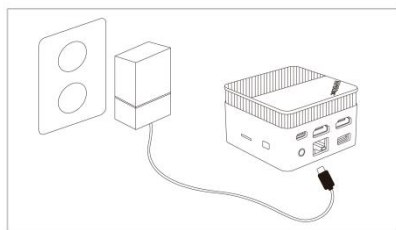
技術仕様

モデル		M6 Ultra
CPU		Ryzen 7000 series, AMD Ryzen 5 7640HS, 6 cores and 12 threads, TSMC 4nm FinFET process, main frequency 4.3GHz; MAX 5.0GHz; 6 MB L2 Cache/16 MB L3 Cache
GPU		AMD Radeon™ 760M
Memory		2*DDR5 SO-DIMM 16GB/32GB 4800MT/s (製品容量は実際の購入の対象となります)
Storage		2*M.2 2280 PCIe3.0 SSD 512GB/1TB (製品容量は実際の購入の対象となります)
Network	WiFi	Wi-Fi 6E 802.11 a/b/g/n/ac/ax
	Bluetooth	BT5.2
	Ethernet	RJ45 2.5G*2
電源アダプター		DC IN 19V6.32 A
Video Output		HDMI+DP+USB4
SIZE		128.8*127*47.8mm

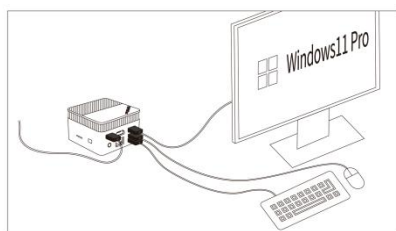
注記： 本書に掲載されている画像はイメージです。製品仕様、ボタンの定義および外観は予告なく変更される場合があります。

ミニ PC の使用

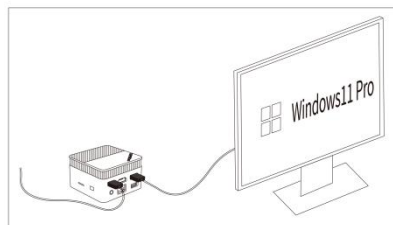
接続手順



い。



1. この製品に付属の電源アダプターを使用してください。



2. HDMI ケーブルでモニターを接続します。HDMI ケーブルが認定されていることを確認してください。

3. キーボードとマウスを接続します。

4. 初めてシステムを起動するときは、Windows スタートアップガイドに従ってください。このプロセス中は、電源を切らないように注意してください。最初の起動がユーザーのデスクトップに入るまで

に約 10 分かかります。気長にお待ちください。

5. システム起動プロセスの前に、WiFi と LAN をオフにし、インターネットに接続した後に登録をスキップして個人アカウントにログインできないのを防ぐために、「スキップ オプション」を選択してください。

*Picture for reference only

付属 VESA マウントの取り付け

VESA ブラケット（パッケージに同梱）をモニターの背面に取り付けます。これにより、ミニ PC をモニターの背面にしっかりと掛けることができ、ワークスペースをきれいに保つことができます。



*Picture for reference only

1. VESA 穴のあるミニ PC の背面に VESA マウントブラケットを取り付けます。

2. VESA 穴のあるモニターの背面に VESA マウントブラケットを取り付けます。

付属のネジを使用してブラケットを固定します。VESA マウントブラケットを取り付けるとき。

基本設定

日本語キーボードレイアウトの変更方法

1. Windows の「設定」を開き、「時刻と言語」→「言語と地域」に進みます。（掲載画像はイメージです）



- (3) 2. 「日本語」の右側にある「…」をクリックし、「言語のオプション」を選択します。



3. 「キーボード レイアウト」をクリックし、「日本語キーボード」を選択します。



BIOS 設定に入る

BIOS (Basic Input/Output System) には、ミニ PC を起動するために必要なハードウェア構成設定が含まれています。

通常の場合では、最適なシステム性能を確保するには、デフォルトの BIOS 設定で十分です。BIOS 設定を変更する必要があるのは、以下の場合の場合のみです。起動中にエラーメッセージが表示され、BIOS 設定にアクセスするよう求められます。新しいシステム構成部品をインストールした後、BIOS を構成または更新する必要があります。

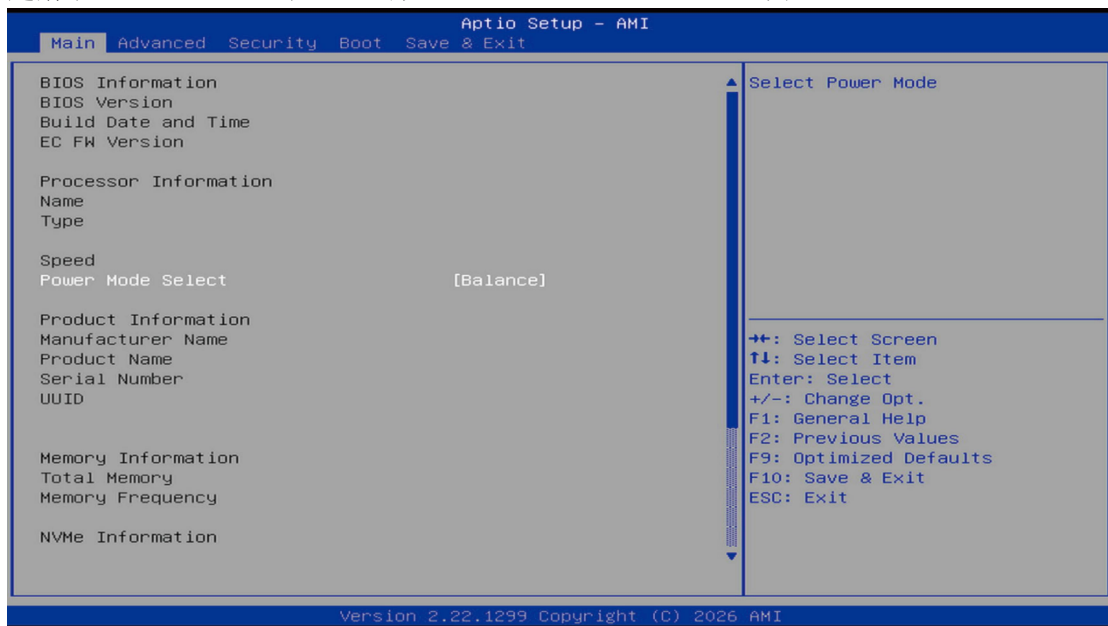
警告！ BIOS 設定が不適切であると、システムが不安定になったり、起動に失敗したりする可能性があります。BIOS 設定の変更は、専門技術者の指示に従ってのみ行うことを強くお勧めします。

シャットダウン状態で電源ボタンを押すと、ボタン ライトが点灯し、システム BIOS インターフェイス - Aptio Setup AMI インターフェイスが画面に表示されるまでキーボードの ESC キーを押し続けます。

起動モードを Auto Power On (Power On) に変更する手順

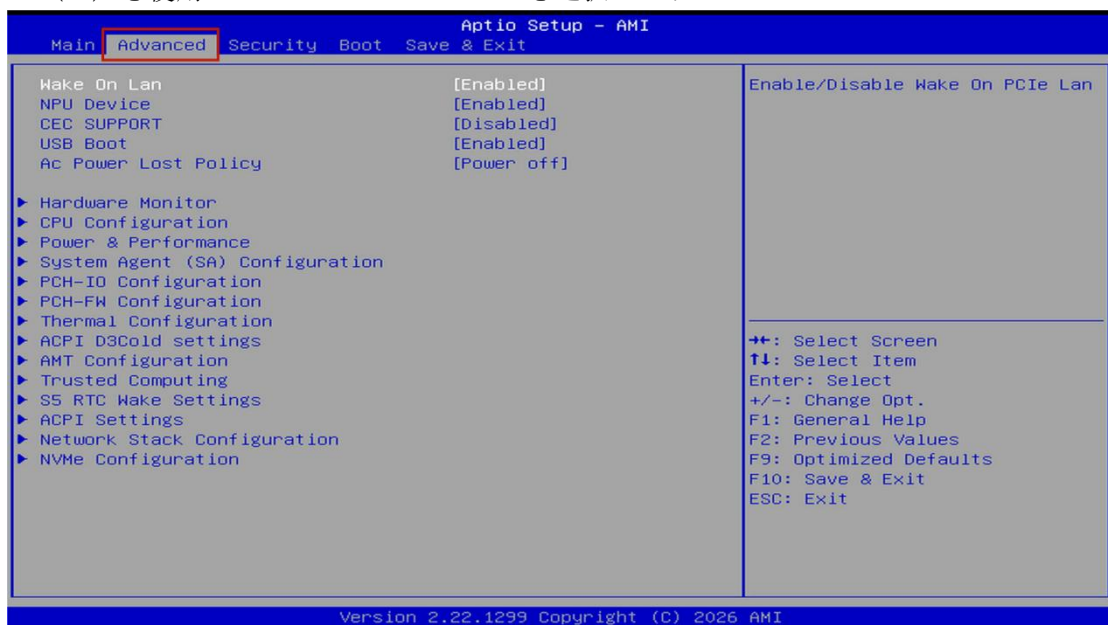
1. Enter BIOS

システム起動中に ESC キーを繰り返し押しして、BIOS セットアップ画面に入ります。



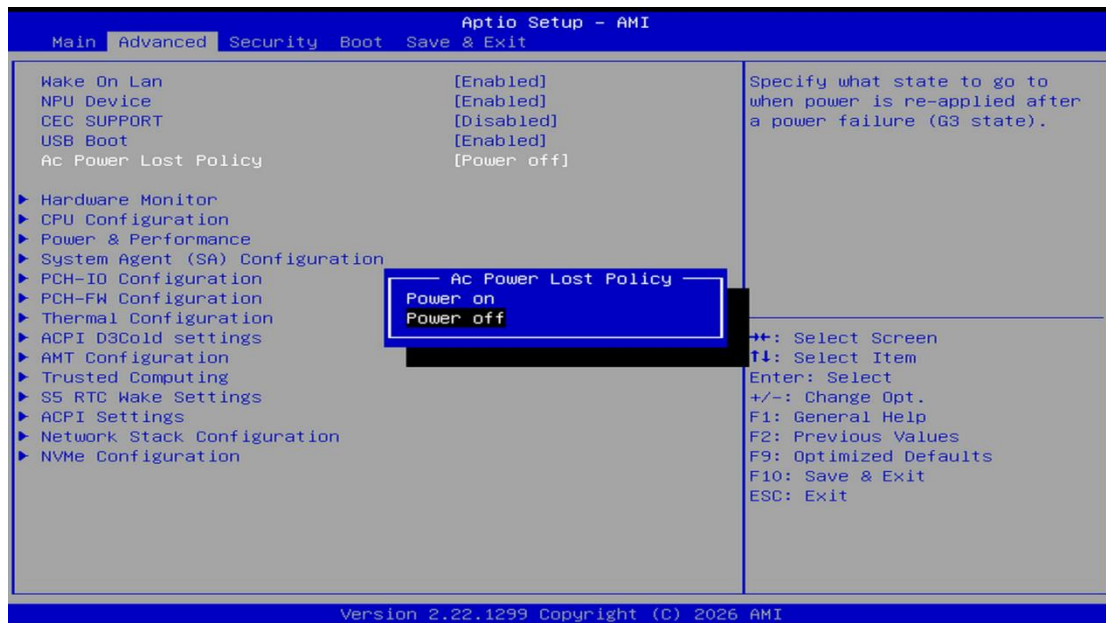
2. Go to Advanced

右矢印キー (→) を使用して、Advanced メニューを選択します。



3. AC 電源喪失ポリシーを選択します

下矢印キー（↓）を使用して、「AC 電源喪失ポリシー」を強調表示します。



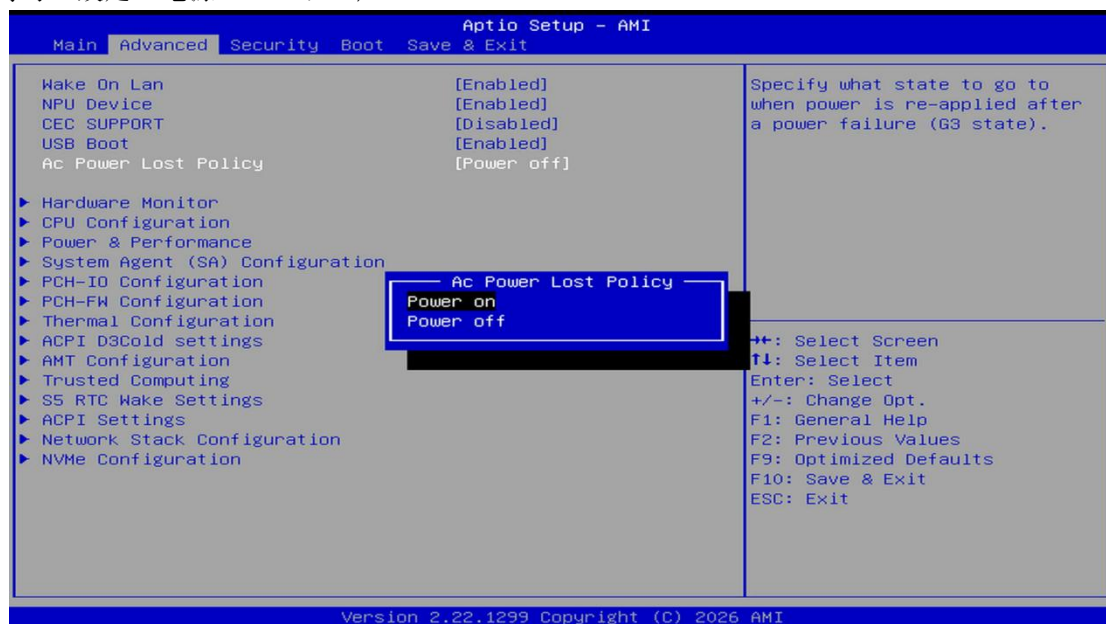
4. AC 電源喪失ポリシーの値を変更する

Press Enter を押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）を使用して、電源オン モードを切り替えます。

電源オフ - システムを起動するには電源ボタンを押す必要があります。

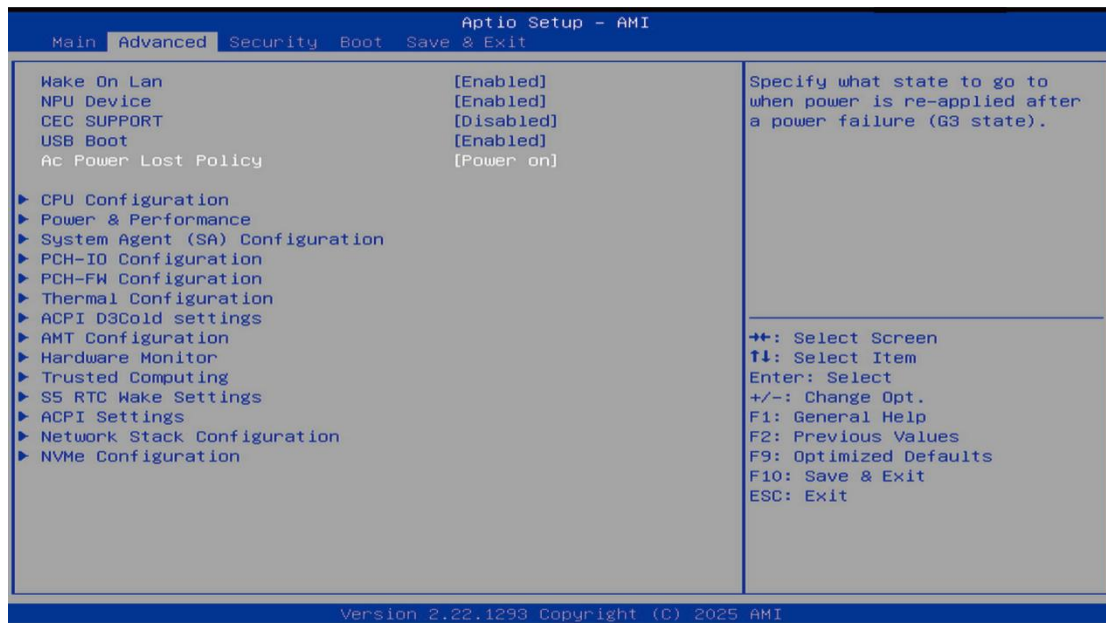
電源オン - AC 電源が回復すると、システムは自動的にオンになります。

(工場出荷時の設定は電源オフです。)



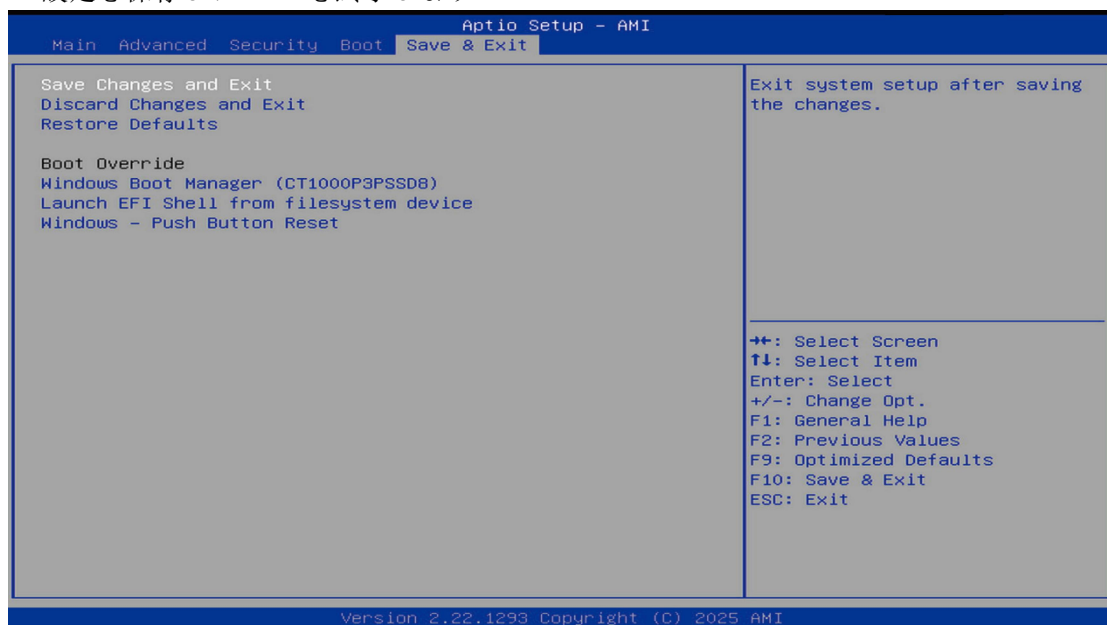
5. 「電源オン」を選択します

[電源オン] を選択し、Enter を押して確認します。



6. Save Changes and Exit

右矢印キー (→) を使用して、「保存して終了」画面に移動します。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。

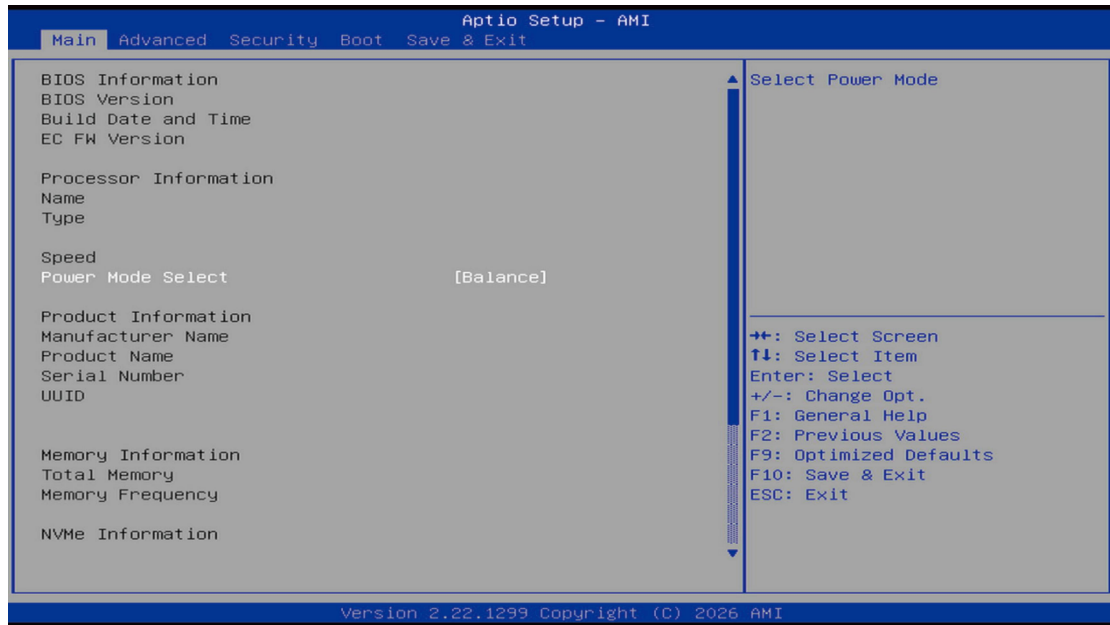


上記の手順を完了すると、AC 電源が投入されるとシステムが自動的に起動します (オートパワーオン)。

Wake-On-LAN の設定手順

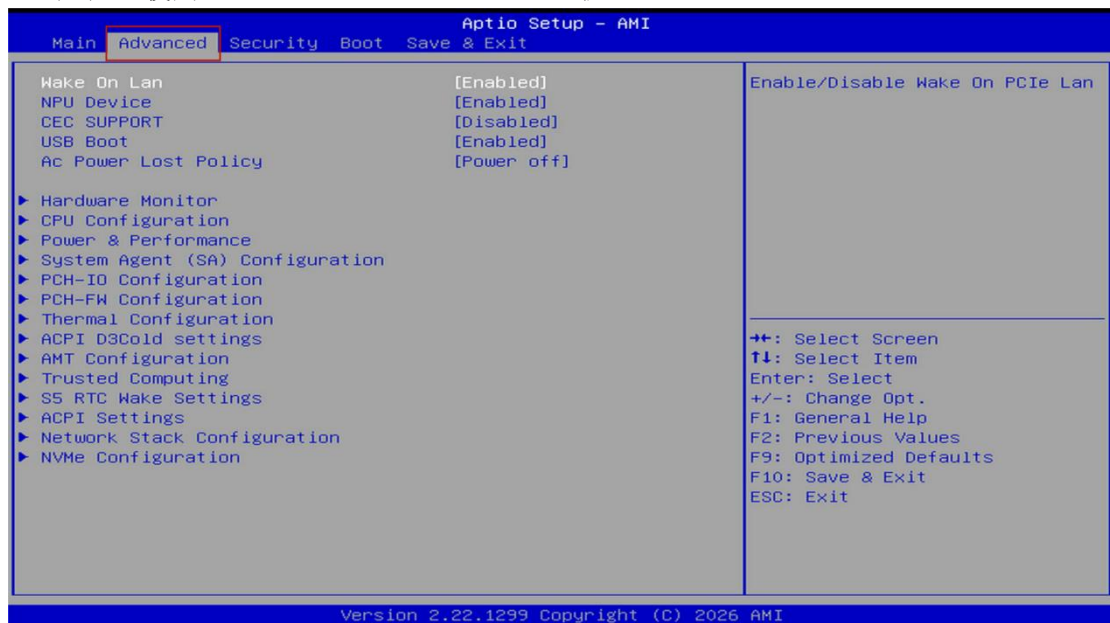
1. Enter BIOS

システム起動中に ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



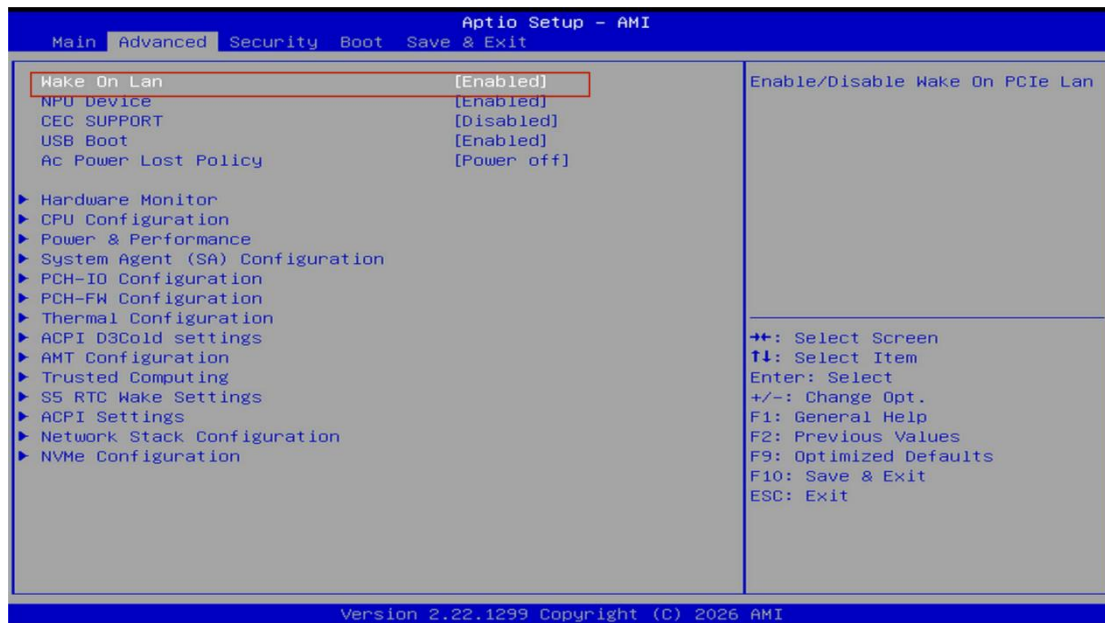
2. Go to Advanced

右矢印キー (→) を使用して、Advanced メニューを選択します。



3. 「Wake On Lan」を選択します

下矢印キー（↓）を使用して、Wake On Lan を強調表示します。

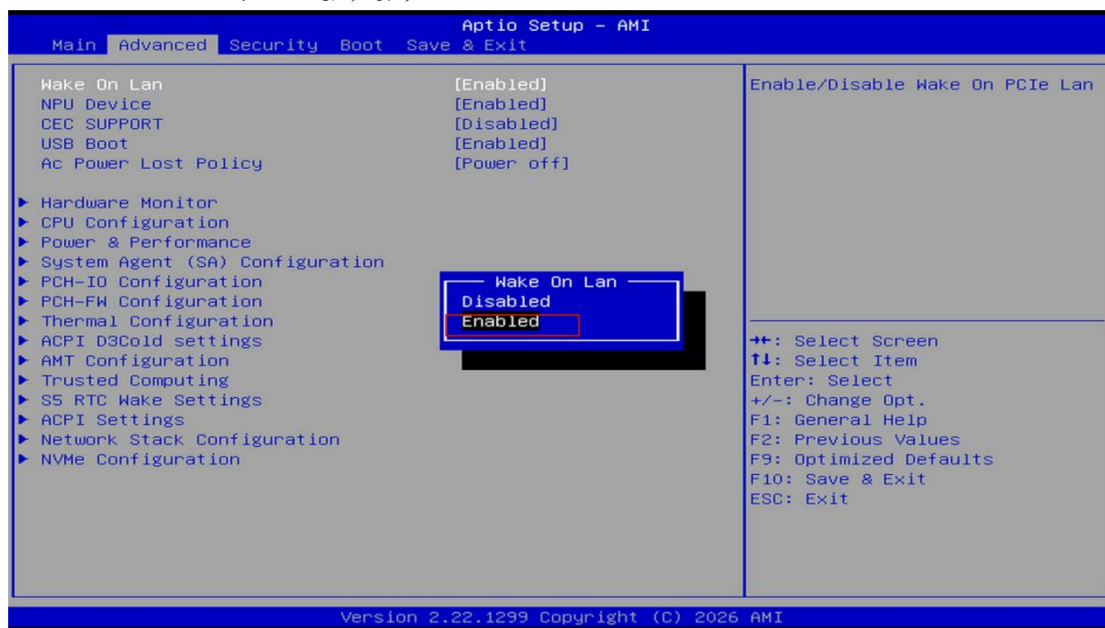


4. Wake On Lan 値を変更します（デフォルト：有効）

Press Enter を押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）を使用して、Wake- On- LAN モードを切り替えます。

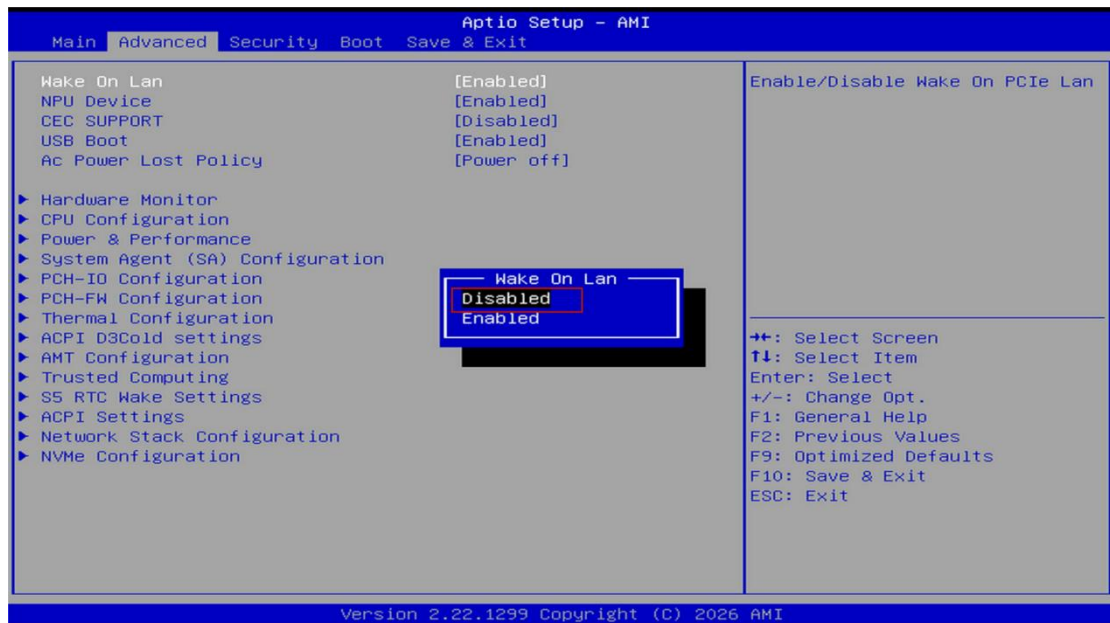
無効 - Wake- On- LAN はオフになります。

有効 - Wake- On- LAN がオンになります。



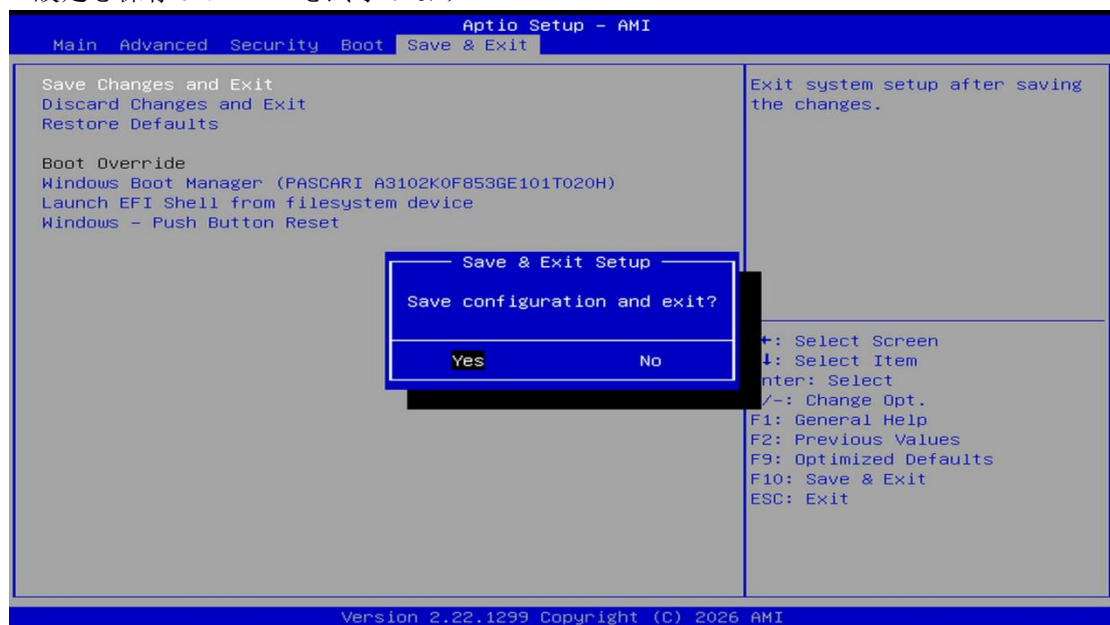
5. 希望のモードを選択します - 例: 無効

[無効] (Wake- On- LAN をオフにする) を選択し、Enter を押して確認します。



6. Save Changes and Exit

右矢印キー (→) を使用して、「保存して終了」画面に移動します。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。

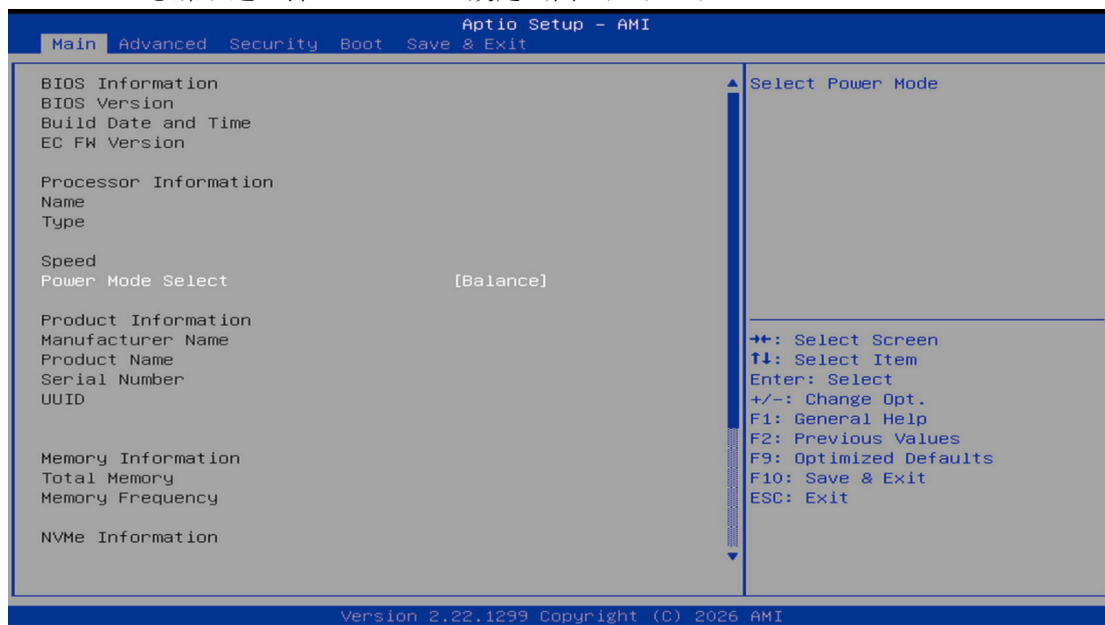


上記の手順を完了すると、Wake- On- LAN 設定が選択されたとおりに構成されます。

Thermal Power Mode の設定手順

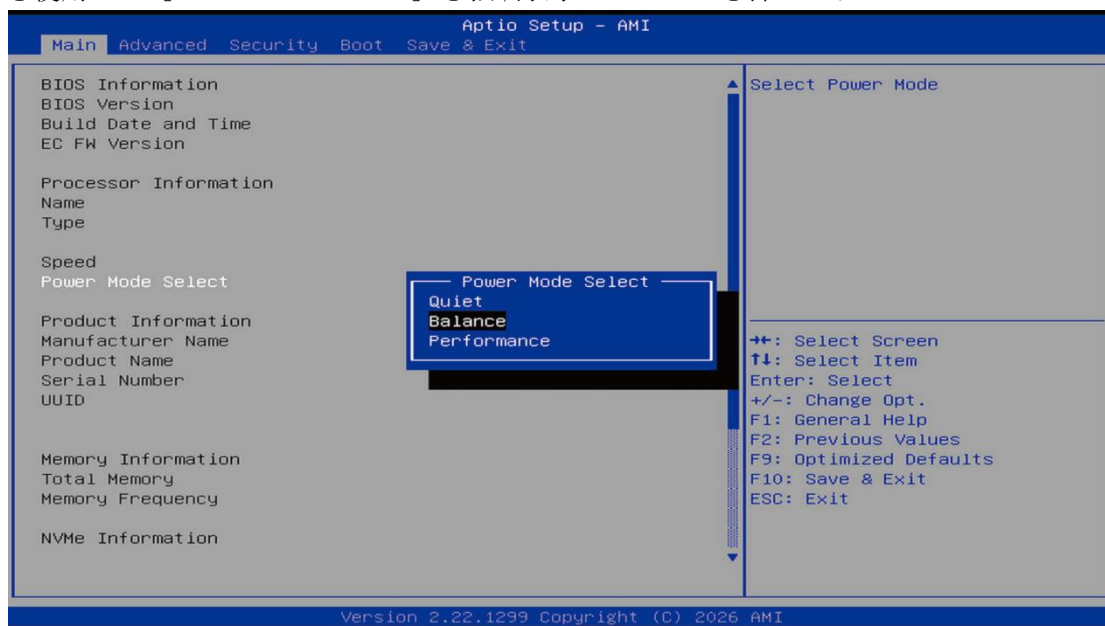
1. Enter BIOS

デバイスが電源に接続され、電源がオフになっている状態で、電源ボタンを短く押してシステムを起動します。起動中に、ESC キーを繰り返し押して、BIOS 設定画面に入ります。



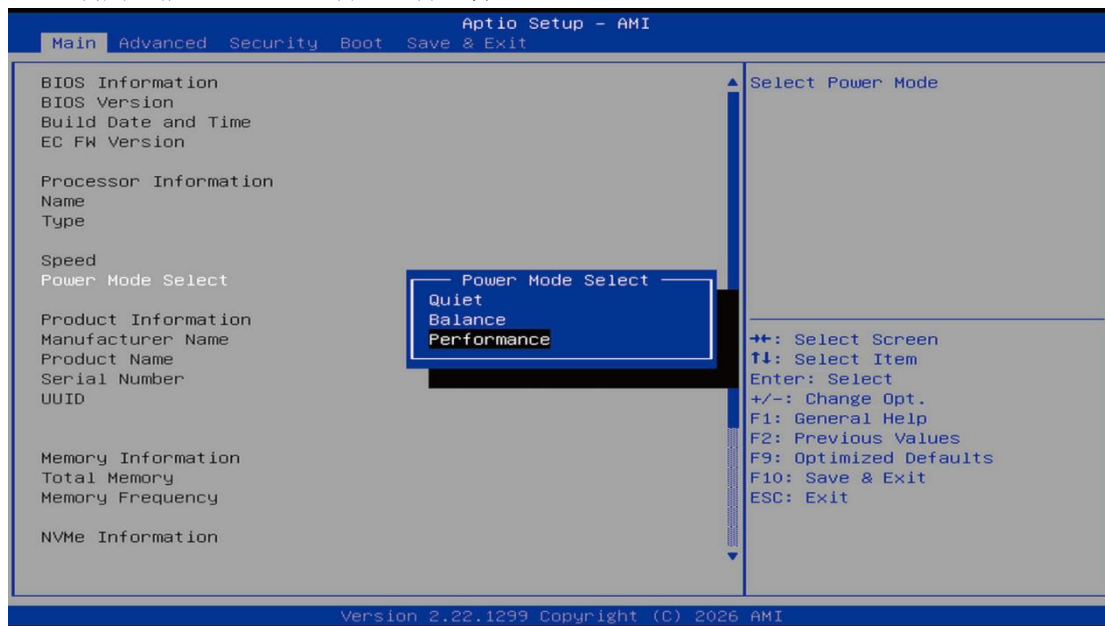
2. パワーモード選択を選択します

矢印キーを使用して [Power Mode Select] を強調表示し、Enter を押します。



3. パワーモード選択値を変更する

ユーザーはニーズに応じて火力モードを調整できます（工場出荷時のデフォルト： バランス）。下矢印キー（↓）を使用して、利用可能なモードを順番に切り替えます。

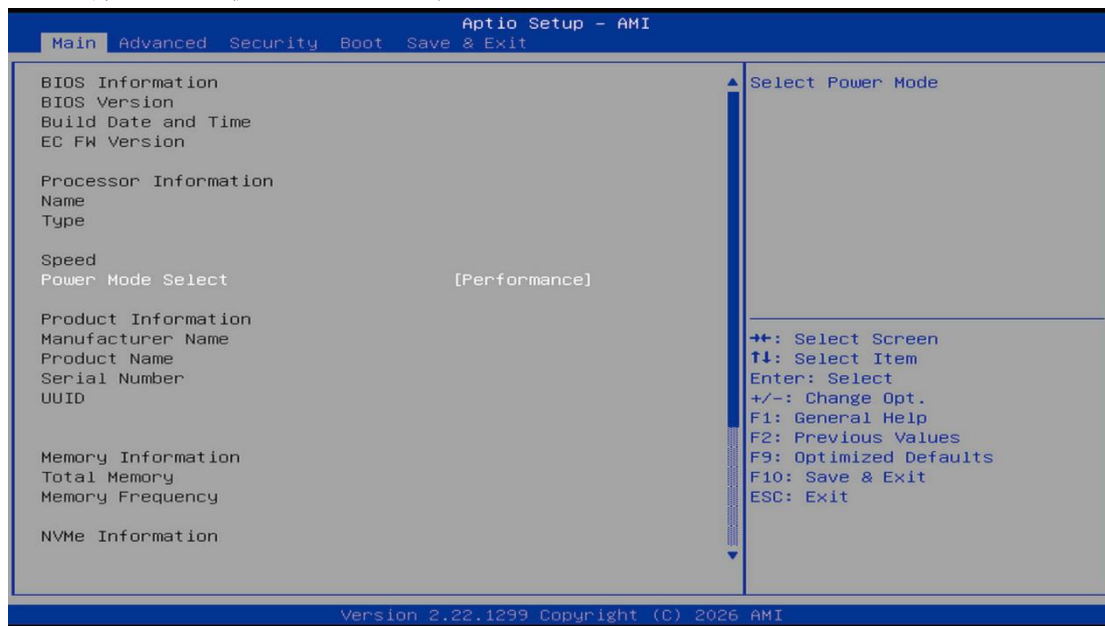


注記:

Quiet - サイレントモード; Balance - バランスモード; Performance - パフォーマンスモード

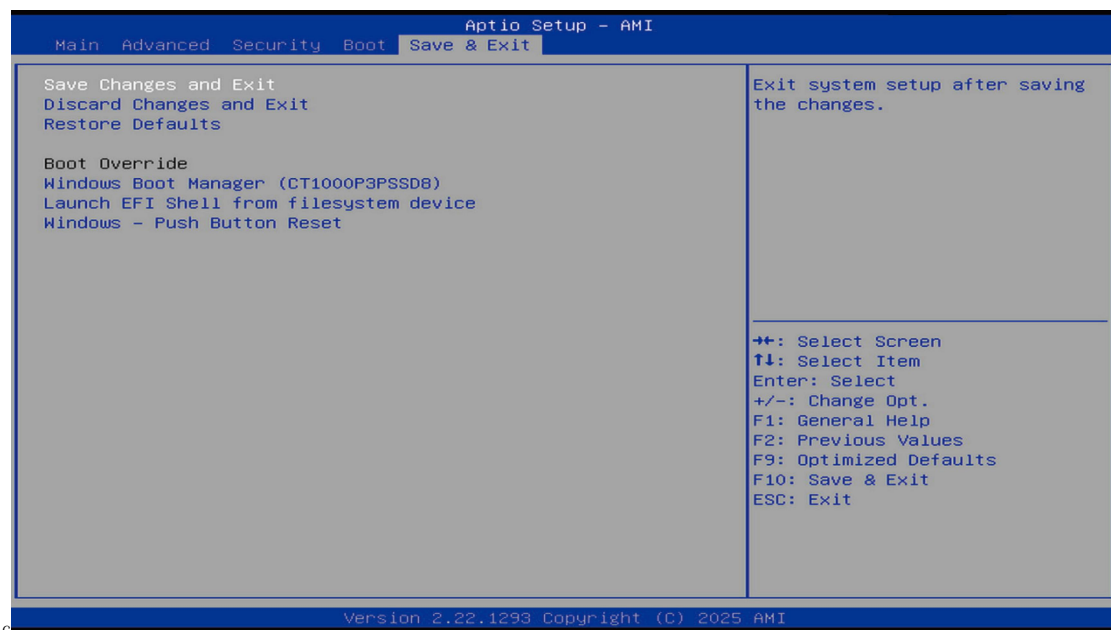
4. 希望の火力モードを選択します

Press Enter を押して、選択したモードを確認します。



5. Save Changes and Exit

右矢印キー（→）を使用して、「保存して終了」画面に移動します。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。

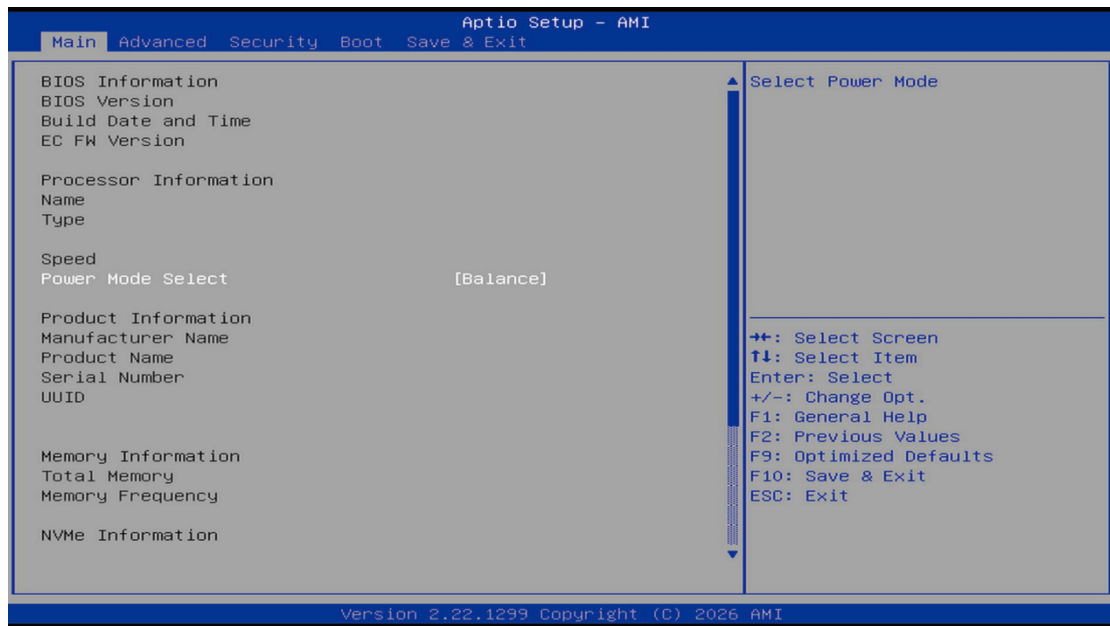


上記の手順を完了すると、火力モードが正常に変更されます。

Fan Speed の設定手順

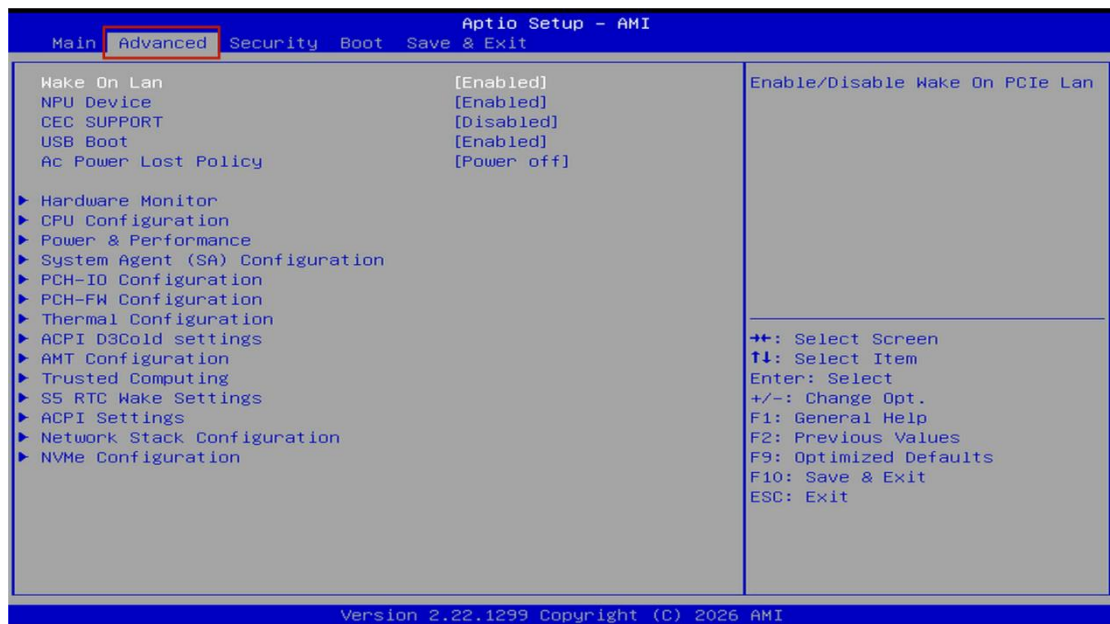
1. Enter BIOS インターフェイス

デバイスが電源に接続され、電源がオフになっている状態で、電源ボタンを短く押してシステムを起動します。起動中に、ESC キーを繰り返し押して、BIOS 設定画面に入ります。



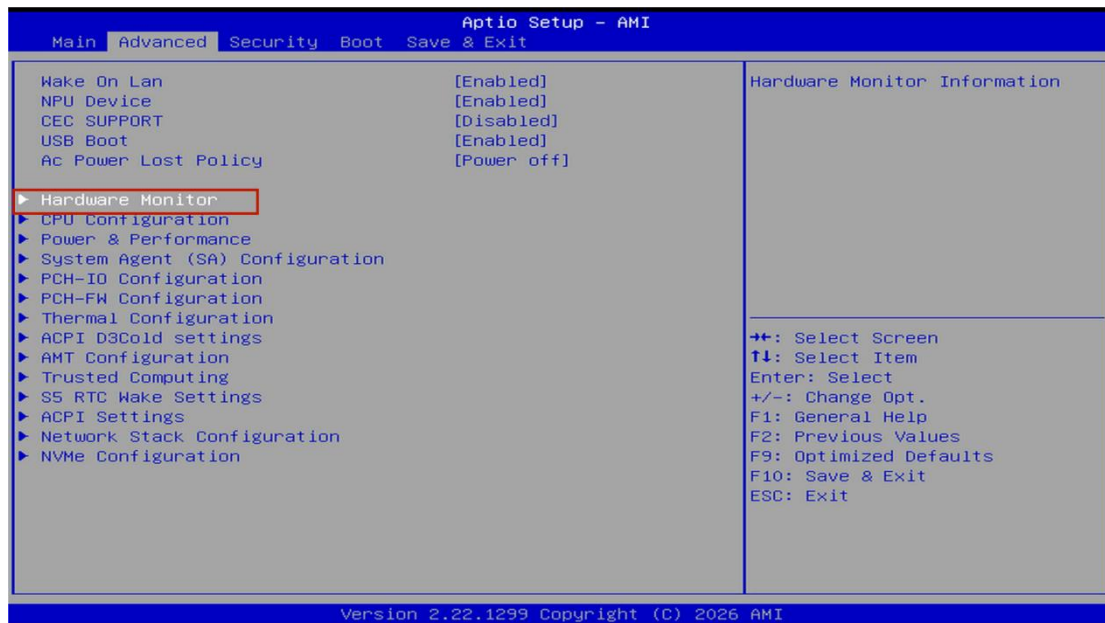
2. Advanced インターフェイスに移動します

右矢印キー (→) を使用して、Advanced メニューを選択します。



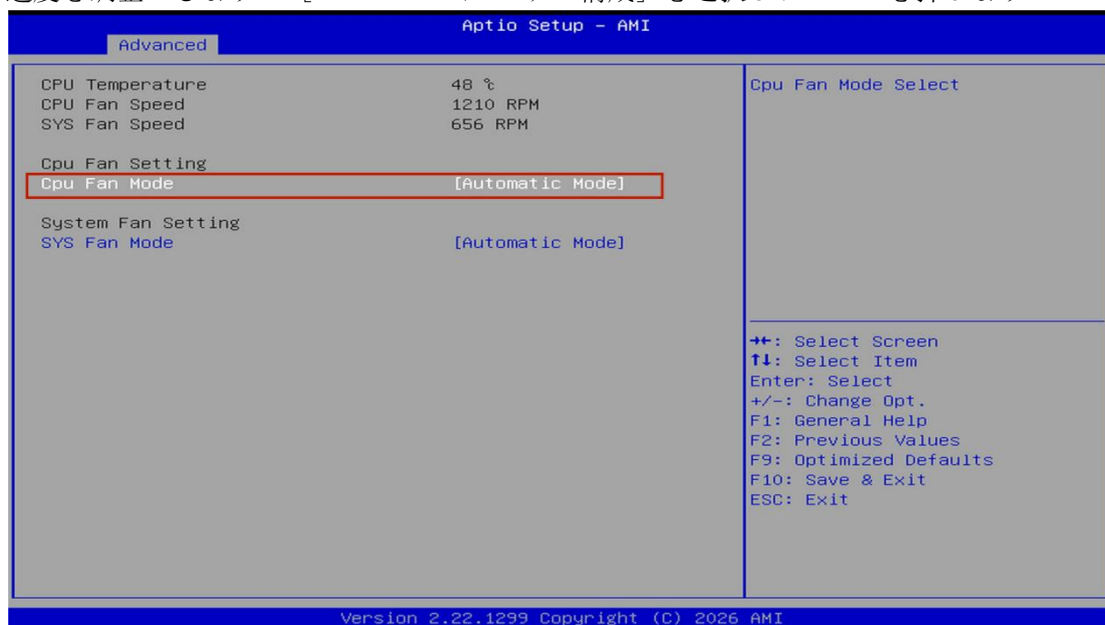
3. ハードウェアモニターを選択します

下矢印キー（↓）を使用して「ハードウェア モニター」を強調表示し、Enter を押します。



4. Access Hardware Monitor Items

ハードウェア モニター メニューに入ると、現在のファン速度を表示し、1 つの CPU ファンと 1 つのシステムファンの速度を調整できます。「CPU スマート ファン構成」を選択し、Enter を押します。



5. CPU ファンモードオプションを設定します。

Press Enter を押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）を使用して、CPU ファン モード オプションを切り替えます。

手動 PWM モード - ファンのデューティ サイクルを手動で調整します。

自動モード - ファン速度は自動的に制御されます。

Available parameters:

ファン OFF 温度制限 - ファンが停止する温度。

ファン開始温度制限 - ファンが開始する温度。

ファンの全速度温度制限 - ファンが全速度で動作する温度。

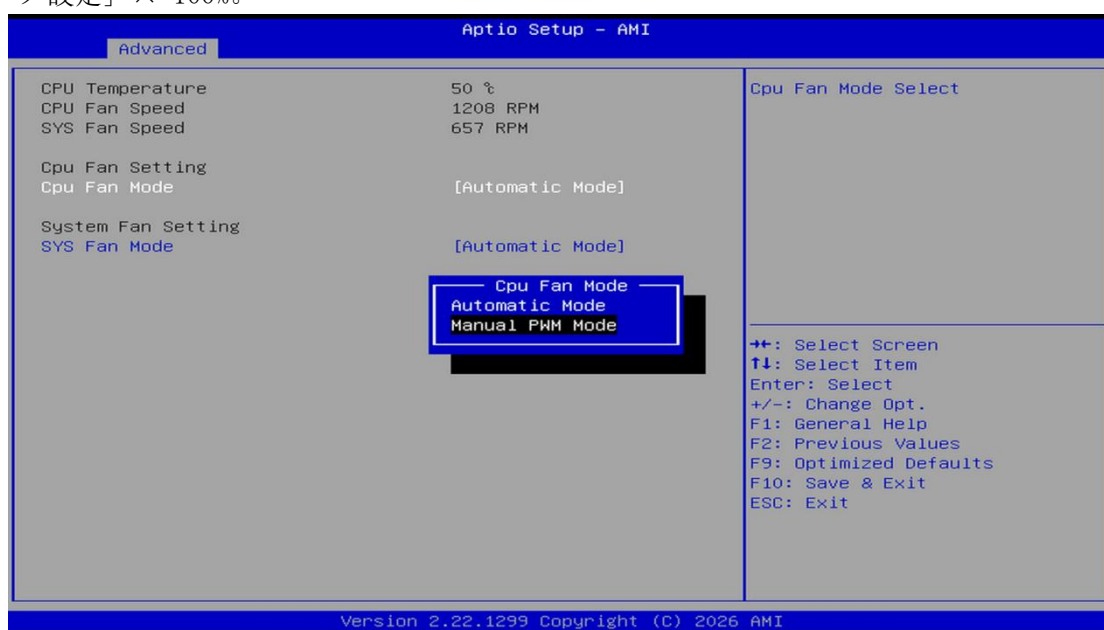
ファン開始 PWM - 初期デューティ サイクル（設定値 × 100%）。

PWM SLOPE SETTING - PWM カーブの傾き。

注記:

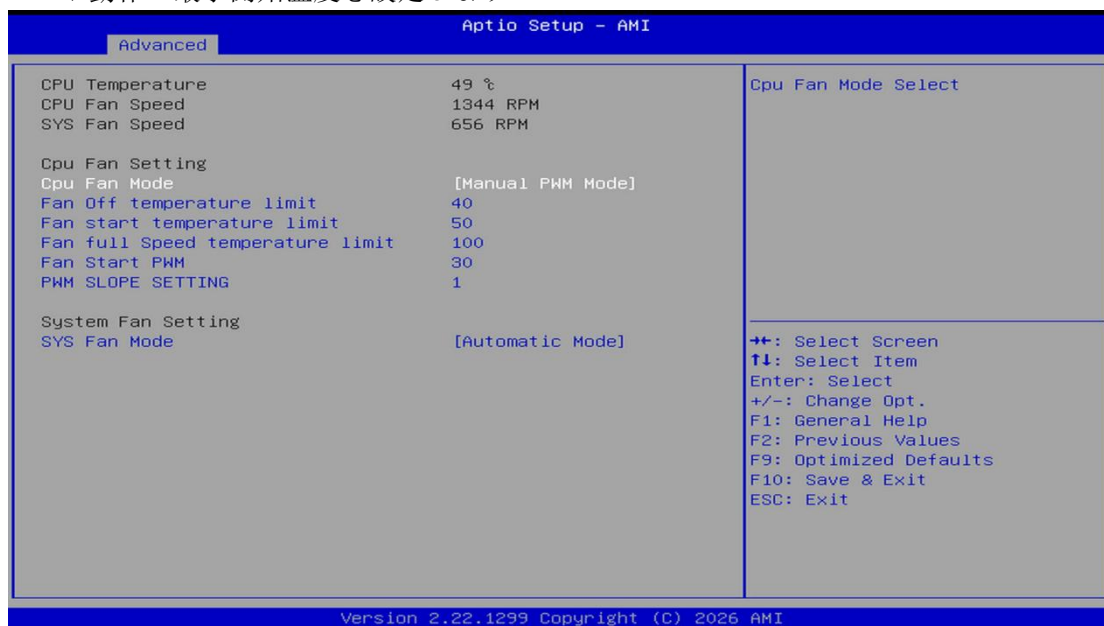
最終ファン速度 = 最大ファン速度 × PWM デューティ サイクル。

PWM デューティ サイクル = [初期デューティ サイクル設定値 + (現在のデバイス温度 - ファン開始温度) × PWM スロープ設定] × 100%。



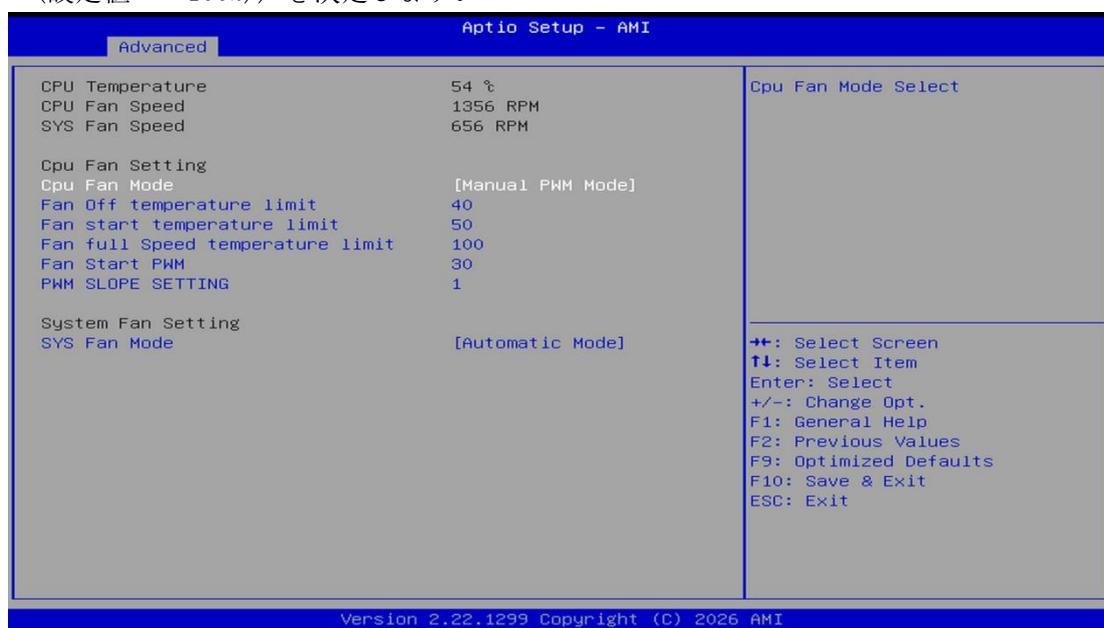
6. ファン開始温度制限値を変更する

手動で値を入力するか、Enter を押して +/- キーを使用してファン開始温度制限値を調整できます。この値は、フルスピード動作の最小開始温度を設定します。



7. ファン開始 PWM (初期デューティ サイクル) 値を変更します - 推奨されません

ファンスター PWM 値(設定値×100%)を手動で調整します。この値は、ファン速度のパーセンテージ (最大ファン速度 × (設定値 × 100%)) を決定します。



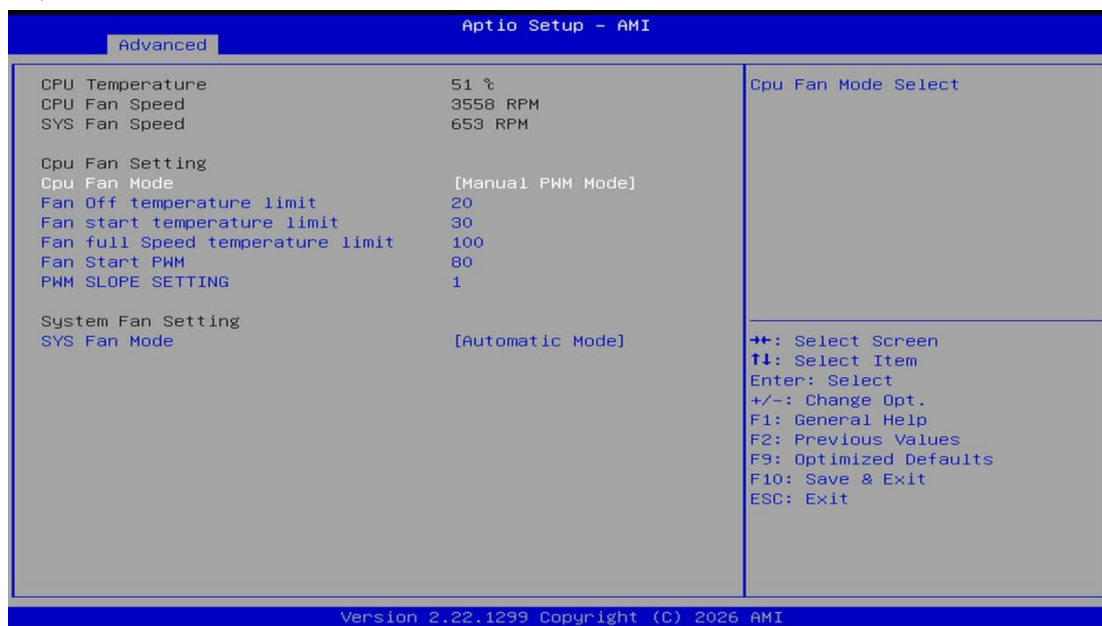
8. Save Changes and Exit

右矢印キー（→）を使用して、「保存して終了」画面に移動します。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。



9. 固定 Fan Speed 設定を確認する

Press ESC をクリックしてハードウェア モニター ページに戻り、CPU ファン速度が正常に変更されたかどうかを確認します。



上記の手順を完了すると、ファン速度が正常に変更されます。

ミニ PC のアップグレード

重要なお知らせ！

ミニ PC のインストールまたはアップグレードは、専門家の指導の下で実行することをお勧めします。さらにサポートが必要な場合は、認定 GMK サービス センターにお問い合わせください。

取り付けを開始する前に、手が乾いていることを確認してください。静電気放電によるコンポーネントの損傷を防ぐため、取り付ける前に静電気防止リスト ストラップを着用するか、接地された物体または金属表面に触れてください。

注記： この章の図は参照のみを目的としています。スロットの外観は特定のモデルによって異なる場合があります。

分解方法

このデバイスは、スナップオンパネル設計を特徴としています。分解手順は次のとおりです。

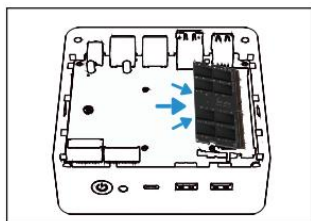
1. ミニ PC の電源を切り、すべてのケーブルと外部周辺機器を取り外します。
2. ミニ PC を安定した平らな面に置き、デバイスの上部が上を向くようにします。
3. 本体をしっかりと持ち、トップカバーを端から上にゆっくりと持ち上げます。均等に力を加えて周囲のスナップを 1 つずつ外し、トップ カバーを取り外します。
4. ファン ブラケットを固定している 4 隅のネジを外し、ブラケットをゆっくりと上に持ち上げて取り外します。
5. デバイスのアップグレードが完了したら、手順を逆の順序で実行してファン ブラケットを再取り付けします。

Precautions:

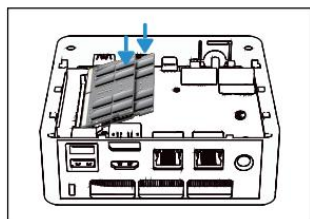
1. スナップやケーシングの損傷を避けるため、操作中はデバイスを優しく慎重に扱ってください。他の内部コンポーネントを分解すると、保証が無効になる場合があります。
2. ファンケーブルの損傷を避けるため、ファンブラケットの取り付けまたは取り外しの際には適度な力を加えてください。
3. 取り付けが完了したら、電源を入れる前に製品を軽く振って、すべてのコンポーネントがしっかりと固定されていることを確認します。

メモリモジュールの取り付け

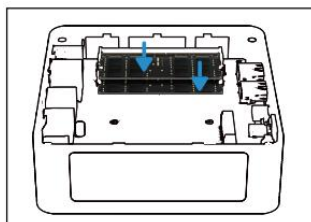
ミニ PC には 2 つの SO-DIMM スロットが装備されており、最大 2 つのメモリモジュールを取り付けることができます。



1. メモリモジュールをスロットに合わせて挿入します。



2. カチッと所定の位置に収まるまで、メモリモジュールをゆっくりと押し込みます。

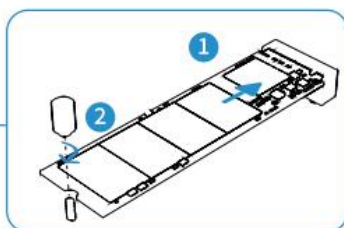
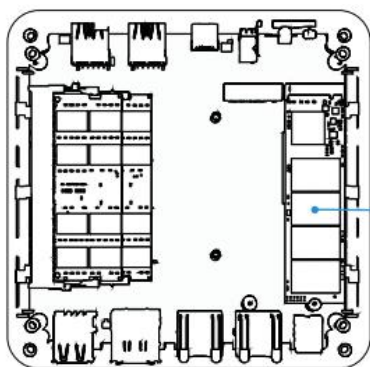


3. 同じ手順を繰り返して、追加のメモリモジュールを取り付けます。

*Picture for reference only

M.2 SSD の取り付け

ミニ PC には、内部に複数の M.2 スロットがあります。（正確な数は、実際に購入するデバイスによって異なります。）



*Picture for reference only

M.2 SSD をミニ PC にインストールします。

1. M.2 SSD をスロットに合わせて挿入します。
2. M.2 SSD をスタンドオフにゆっくりと押し込み、付属のネジの 1 つを使用して固定します。必要に応じて、同じ手順を繰り返して別の M.2 SSD をインストールします。

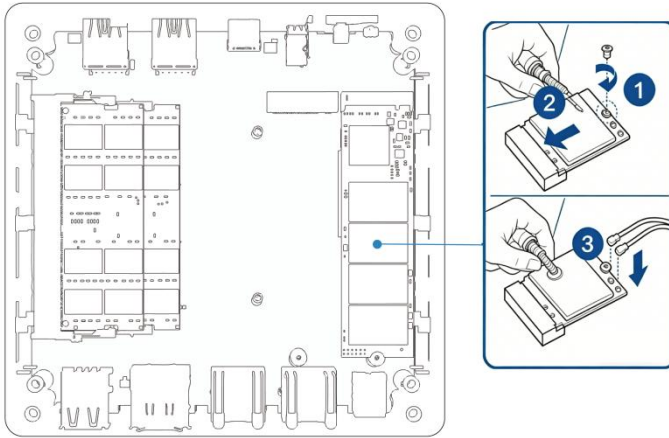
無線ネットワークカードの取り付け

1. ワイヤレス ネットワーク カードをスタンドオフにゆっくりと押し込み、付属のネジを使用して固定します。
2. アンテナをワイヤレス ネットワーク カードに取り付けます。

注記:

アンテナをワイヤレス ネットワーク カードに接続すると、ワイヤレス信号を強化できます。

柔らかいクリック音は、アンテナがワイヤレス ネットワーク カードにしっかりと接続されていることを示します。



*Picture for reference only

認証および適合性

FCC 適合声明

このデバイスは、FCC ルールのパート 15 に準拠しています。動作には次の 2 つの条件が適用されます。

(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こす可能性はありません。

(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信するあらゆる干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

注記: この機器は、FCC 規則のパート 15 に従って、クラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることがテストされ、確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対して適切な保護を提供するように設計されています。この装置は使用を生成し、無線周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます）、ユーザーは次の 1 つまたは複数の手段によって干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更します。

- 機器と受信機との距離を広げます。

- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続してください。

- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

EU 適合宣言

We, Shenzhen GMK Technology Co., Ltd.

住所: 中国広東省深セン市龍華区大朗街、蘭口コミュニティ、英台路 8 号、英台科匯広場、2 号ビル 9 階 518109

モデル番号: M6 ウルトラ

次の EU 指令に準拠します。

電磁適合性指令 (2014/30/EU)

低電圧指令 (LVD) 2014/35/EU

有害物質の制限 (RoHS) 指令 (2011/65/EU)、(2015/863/EU)

無線機器指令 (RED) (2014/53/EU)

Harmonized Standards Applied:

1. 低電圧指令 (LVD) 2014/35/EU

EN IEC 62368-1:2020+A11:2020 (Safety of IT/AV equipment)

EN IEC 62311:2020 (EMF exposure limits)

2. 電磁両立性 (EMC) 指令 2014/30/EU

EN 55032:2015/A11:2020 (Emissions)

EN 55035:2017/A11:2020 (Immunity)

EN IEC 61000-3-2:2019/A1:2021 (Harmonics)

EN 61000-3-3:2013/A2:2021 (Voltage fluctuations)

3. 無線機器指令 (RED) 2014/53/EU

EN 300 328 V2.2.2 (2019-07) (2.4 GHz band, e.g., Wi-Fi/Bluetooth)

EN 301 893 V2.1.1 (2017-05) (5 GHz band, e.g., Wi-Fi 5/6)

EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11) (General EMC for radio equipment)

EN 301 489-17 V3.3.1 (2024-09) (2.4/5 GHz specific EMC) EN 18031-1:2024

EN 18031-2:2024

4. 有害物質の制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU

IEC 62321 Series (Testing for restricted substances):

IEC 62321-3-1:2013 (Lead, mercury, cadmium screening)

IEC 62321-5:2013 (Cr6+ and PBB/PBDE) IEC 62321-4:2013 + AMD1:2017 CSV (Hg in polymers/electronics)

IEC 62321-6:2015 (Phthalates in plastics)

IEC 62321-7-1:2015 (Hexavalent chromium)

IEC 62321-7-2:2017 (Br/Cl in polymers)

IEC 62321-8:2017 (Phthalates in coatings)

この製品には、EU 規制への準拠を確認するため、CE シンボルが付いています。

前述の製品は、該当する EU 指令の必須要件をすべて満たしています。テストレポートやリスク評価を含む完全な技術文書は保管され、市場投入後 10 年間は関連当局による検査に利用できます。

署名者および代表者: Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. コンプライアンス責任者 2024-04-17 深セン、中国

付録

安全上の警告および注意事項

人体への危害や機器の損傷、異常動作を防ぐため、ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり、お守りください。

使用環境

デバイスをほこりの多い、湿気の多い、または極端な温度の環境から遠ざけてください。

動作温度：0° C - 40° C; 相対湿度：10% ～ 90% RH（結露なきこと）。

ラジエーターやヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。

平らでない場所や不安定な場所に置かないでください。専用スタンドが付属している場合は、それを使用してください。

熱を放散するために、デバイスの周囲に十分な通気スペースを確保してください。短絡を防ぐため、紙くず、ネジ、ワイヤー、その他の小さな物体をポートや開口部に近づけないでください。

電力の安全性

この製品用に指定された純正の電源アダプタのみを使用してください。互換性のないアダプターを使用すると、内部コンポーネントが損傷する可能性があります。

防水

この装置は防水ではありません。常に乾燥した状態に保ってください。

操作とメンテナンス

短絡や回路の損傷を避けるため、デバイスの開口部や内部部品に鋭利な物体や異物を挿入しないでください。

デバイスを落としたり、ぶついたり、激しく振ったりしないでください。

設置中または操作中は、換気エリアを身体から少なくとも 20 cm 離してください。

すべてのメンテナンスおよび修理サービスは、認定されたサービス担当者が実行する必要があります。お客様自身での分解・改造は行わないでください。

使用上の注意

使用前に、すべてのコンポーネントが正常に機能していること、電源ケーブルが損傷していないか、正しく接続されていないことを確認してください。

製品は乾燥した環境に保管してください。雨、湿気、ミネラルを含む液体は電子回路を腐食させる可能性があります。感電による損傷を避けるため、製品を掃除したり移動したりする前に、必ずすべての電源ケーブルを電源ソケットから抜いてください。

製品の使用中に以下の問題、または技術的な問題が発生した場合は、正規代理店にお問い合わせください。

- 電源ケーブルまたは充電器が損傷している。
- 本機または付属品が水にさらされた場合。
- 指示に従っても本機が正常に動作しない。
- 本機を落としたり、筐体を破損した場合。
- パソコンの性能が異常です。

リチウム電池の安全に関する警告

電池を誤って交換すると、爆発を引き起こす可能性があります。メーカーの指示に従い、同じ種類またはモデルのバッテリーを使用してください。また、使用済みのバッテリーは製造元の指示に従って廃棄してください。

自分で分解または再組み立てしないでください。

警告：お客様ご自身での分解・修理は行わないでください。許可なく分解した場合、保証は無効になります。

サービスとサポート

弊社の多言語 Web サイトをご覧ください。

ウェブ: www.gmktec.com

Facebook: [@gmktec](https://www.facebook.com/gmktec)

Twitter: [@gmktec](https://twitter.com/gmktec)

Instagram: [@gmktec_official](https://www.instagram.com/gmktec_official)

アフターサービス

電子メール: support.jp@gmktec.com

販売: gmk@gmktec.com